

「天地始肅（てんちはじめてさむし）」？

九月になります。季節の七十二候では、タイトルの「天地始肅」と表されます。ようやく暑さが鎮^{しず}まる、弱まるという意味ですが、近年、この時期に暑さが弱まるという様子はなく、夏が1ヶ月ほど伸びているような気がします。

秋はどこに行ったんだ？日本の四季は二季になってしまうのか？
というほどに暑い日が続きます。

とはいえ、天気図を見ていると北から大陸の寒気ものぞき、秋雨前線か…？と、秋の涼しさを待ち焦がれます。

学校では、夏の暑さに耐えてきた草草の陰に、小さな蟋蟀^{こおろぎ}がちらほら。日差しを避け、涼がくるのを待っているようです。ここでも秋がチラリと顔をのぞかせているようです。

いよいよ2学期が始まります。涼より先に子供たちが戻ってきます。学校は子供たちがいてこそそのものです。蟋蟀のことを気に掛ける余裕はなくなります。子供たちの熱気で授業が熱く盛り上がり、様々な活動が創られていく、そんな充実した2学期にしていきたいと思います。

白岳中学校長